

■『合格テキスト』『過去問解説』『基本問題集』『一問一答』『実戦予想問題』『用語辞典』の一体化学習の進め方

	初級レベル	初級～中級レベル	中級レベル以上
学習段階	まだ、ケアマネジャー試験を受験したことがない。これから試験勉強を始めるつもり。	ケアマネジャー試験を1度受験したことがある。あるいは制度全体の概要をある程度つかんでいる。	過去に受験経験が数回ある。
学習のしかた	『過去問解説』で早い段階から試験の出題傾向をつかみ、後の学習に活かす。また、『合格テキスト』を利用して制度の概要を理解することに努める。	今まで学習してきたことを体系的にとらえなおす。点の知識を線の知識、面の知識へと発展させる。	身につけていること、身につけていないことを明確にする。抜け落ちていた知識を拾い上げ、弱点克服に努める。
2月～5月	まずは『過去問解説』で出題傾向をつかむ。問題の頻出度や重要度がわかるように記述されているので、今後の学習の手立てを知ることができる。	まずは『過去問解説』で出題傾向をつかむ。問題の頻出度や重要度がわかるように記述されているので、今後の学習の手立てを知ることができる。	本格的な学習に入る前に現在の理解度をはかる。『過去問解説』または『実戦予想問題』を数年(数回)分解くことで、身につけていること、身につけていないことをはっきりとさせる。まだ身につけていないことは『合格テキスト』『用語辞典』で理解を深める。
	『合格テキスト』を読み進める。最初は覚えようとするのではなく、制度の全体像を理解するように読む。1節、あるいは1章ごとに読み終えたら、『基本問題集』の当該部分の問題を解く。問題を解くことで、試験に出題されそうなポイントを知ることができる。身につけていない部分は問題集の解説を読んだり、『合格テキスト』『用語辞典』を利用して理解を深める。	『合格テキスト』を読み進める。今まで学習してきたことを整理し、制度の全体像を理解するように読む。1節、あるいは1章ごとに読み終えたら、『基本問題集』の当該部分の問題を解く。身につけていない部分は『合格テキスト』に戻ったり、『用語辞典』を利用して理解を深める。	本格的に『基本問題集』に取り組む。身につけていない部分は問題集の解説を読んだり、『合格テキスト』『用語辞典』を利用して理解を確実なものにしていく。
6月～8月	『合格テキスト』の内容に対応した復習用アプリで基本事項をおさえておく(*)。	本格的に『基本問題集』に取り組む。身につけていない部分は問題集の解説を読んだり、『合格テキスト』『用語辞典』を利用して理解を確実なものにしていく。	『基本問題集』を1・2回解き終えたら、平行して『一問一答』に取り組み、誤答を見分ける力と即答力を養う。
	本格的に『基本問題集』に取り組む。身につけていない部分は問題集の解説を読んだり、『合格テキスト』『用語辞典』を利用して理解を確実なものにしていく。	『基本問題集』を1・2回解き終えたら、平行して『一問一答』に取り組み、誤答を見分ける力と即答力を養う。	『実戦予想問題』に取り組む。不明な点、誤った問題は『基本問題集』や『一問一答』『合格テキスト』に戻り、理解を確実なものにする。時間配分にも気を配り、解くスピードを身につける。
9月～試験まで	『実戦予想問題』に取り組む。不明な点、誤った問題は『基本問題集』や『一問一答』『合格テキスト』に戻り、理解を確実なものにする。時間配分にも気を配り、解くスピードを身につける。本番前にもう一度『過去問解説』をおさらいする。「解き方アドバイス」を参考に、引っかけからないように、難問・奇問に惑わされないようにする。段階を踏んだ学習ができていれば、自信をもって本試験に臨めるはず。	本番前にもう一度『過去問解説』をおさらいする。「解き方アドバイス」を参考に、引っかけからないように、難問・奇問に惑わされないようにする。段階を踏んだ学習ができていれば、自信をもって本試験に臨めるはず。	

\*『合格テキスト』に対応した復習用問題』『過去問解説』『基本問題集』『一問一答』『実戦予想問題』『用語辞典』は、スマホ用のアプリも用意している。